

令和4年長月号

大洞院便り

令和4年9月1日 発行

秋彼岸法要のご案内

秋彼岸の季節となりました。秋彼岸法要では、先祖・故人・縁者の霊を多くの方々と一緒に供養します。家族揃って参加ください。

本堂前に焼香台を設営し、屋外でも参拝できるようにします。



秋彼岸法要



本堂前焼香



本堂前焼香

秋彼岸とは

秋分の日をはさんだ前後7日間を秋彼岸と呼びます。今年は、9月20日から26日の間が秋彼岸となります。

彼岸には、先祖・故人の霊が眠る寺院や墓地に出向き、花や供物、塔婆を手向け、読経などによって供養します。故人の冥福を祈るとともに、先祖の皆様に子孫を守ってくれることを感謝します。

塔婆供養とは

大洞院では、塔婆を建てて故人・先祖の供養をします。塔婆は、施主から故人への感謝の想いを伝えます。檀家以外の方、境内に墓地の無い方も塔婆供養の申込を受けています。(1本3,000円です。9月15日までに寺務所へ申してください)

日時: 9月23日(金)

午後1時30分

会場: 本堂 受付: 寺務所

法要当日は墓参用仏花(事前予約)の販売も行っています。お問合せください。

秋彼岸法要会為〇〇家先祖代々霊位菩提塔施主〇〇〇〇



秋彼岸 ペット法要



秋彼岸ペット法要では、家族の一員であるペットの安らかな眠りを、参列の皆様と共に祈ります。

日時: 9月23日(金)

午前11時

塔婆供養を希望の方は大洞院寺務所にて承ります。(1本2,000円です。9月15日までに寺務所へ申してください)



いぬねこちぞう

法要において読経・供養した塔婆は法要の後、皆様の手で「やすらぎの碑」に建立していただきます。

大洞院のペット供養

大洞院にはペットの納骨ができる合祀墓があります。前住職(木村)大徹誠治大和尚が「ペットは家族の一員」という想いで1997年に創建しました。

ペットが亡くなった時は、移動火葬車を手配し、境内にて火葬を行い、合祀墓へと納骨もできます。

ペットの供養や火葬・納骨についての相談がありましたら、大洞院まで連絡ください。



ペット合祀墓
「やすらぎの碑」

秋彼岸 世話人会総会

大洞院檀家の代表者である世話人に参集いただき、秋彼岸法要終了後(午後3時頃から)に世話人会総会を開催します。

秋彼岸の世話人会総会では、(1)令和4年度の運営状況の報告、(2)令和3年度の決算報告と監査結果について審議します。檀家で希望の方は、傍聴いただけます。

大洞院の組織と世話人

大洞院は檀家の皆様に支えられて運営しています。檀家10～20軒に1人の世話人をお願いして、毎年春・秋彼岸に総会を開催しています。

世話人会総会では、宗教法人大洞院の運営方針、予算・決算を報告し、檀家の意見を運営等に反映します。



令和4年 春彼岸世話人会

大洞院の運営は、檀家の代表が総代、責任役員(合計4名)として支援しています。「大洞院は、みんなのお寺、私たちのお寺、わたしのお寺」として檀家に情報公開されています。

羽二生隆宏 作陶展

大洞院は文化、福祉活動を支援しています。大洞院ギャラリー運営委員会は、パレット柏が主催する柏市民ギャラリーの企画・運営に協力しています。今年は陶芸家・羽二生隆宏さんの「羽二生隆宏作陶展」を10月5日～10日にパレット柏・市民ギャラリーで開催します。

東葛の代表的な陶芸家・羽二生隆宏さんは、益子や瀬戸市で陶芸を研鑽して、柏市にて築窯独立。千葉県美術展教育長賞、埼玉陶芸展知事賞、光風工芸展特別賞など受賞歴多数、改組日展でも連続入選中。光風会名誉会員。

現在も我孫子の陶房「羽二生窯」で日々作陶を続けています。これまでの秀作多数を展示します。



メビウスの困惑



水裂嵌入壺

七五三祝祷

大洞院では子ども達の健やかな成長を願い、毎年11月に七五三祝祷を開催しています。本年は、感染症対策の為、合同ではなく個別に執り行います。

祝祷を希望の方は、寺務所までお問合せ頂き、下記の日程の中で時間調整し、家族ごとに七五三祝祷を行います。

11月13日(日)

午後1～3時

他の日時を希望する方はご相談ください。



大洞院応援隊

大洞院の春・秋彼岸法要、寺コンなどの準備は、大洞院の利用者、近隣の住民、檀家などにボランティアとして応援いただいています。大洞院では「応援隊」と呼んで協力に感謝しています。

応援隊の活動内容は徐々に増えて、境内の植栽の手入れ、本堂内清掃、大洞院ギャラリーの「ひなまつり展」の設営、チラシのポスティングなど、「無理せず」「できる範囲で」少しずつ協力いただいています。得意分野に合わせた協力をよろしくお願いします。



檀家位牌清掃



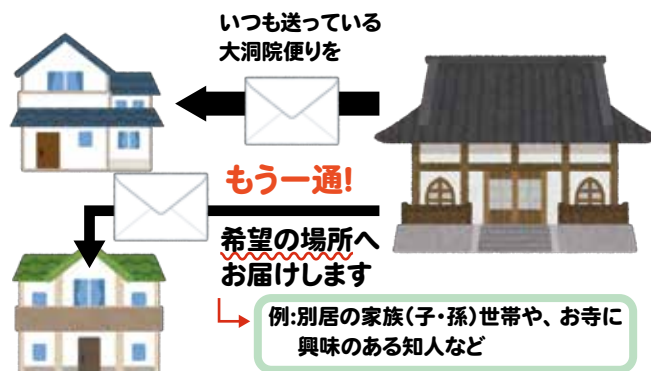
大洞院便り発送準備

大洞院便り発送サービス

行事の情報や、法要・供養の情報などを掲載した「大洞院便り」を定期的に発行しています。

大洞院寺務所に申し込みいただければ、「大洞院便り」を、現在お送りしている住所以外にも無料で郵送します。檀家以外の方にも郵送しています。

また、「大洞院便り」は大洞院ウェブサイトからバックナンバーをいつでも読めます。ウェブサイトに掲載する最新情報と合わせてご利用ください。



駅からハイキング

JR東日本柏駅が11月10日～16日に開催する予定の「駅からハイキング」のコースに、2年振りに大洞院が加わります。

JR柏駅から出発し、大洞院を含む歴史建造物や公園を巡り柏の葉キャンパス駅に至る、全長約10kmの日帰りハイキングコースです。

「駅からハイキング」開催に協賛して、大洞院はオリジナルポストカードのプレゼントを企画しています。



かしわ七福神めぐり

大洞院の毘沙門天など柏に設置された「かしわ七福神」を巡って参拝し、御利益を頂きましょう。

本年から慈本寺（柏市藤心）が新たに加わりました。

大洞院・豊受稲荷本宮・神明社・慈本寺・旭町香取神社にはマップと七福神めぐりをする方の為の色紙を用意してあります。七福神を巡り、朱印を押して完成させましょう。朱印や色紙は、柏市の画家・長縄えい子さんのデザインです。



七福神巡り用色紙 500 円

印判料 200 円

七社寺印判押印の完成色紙
2,000 円



柏七福神巡り
パンフレット

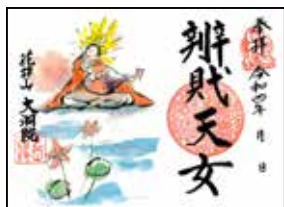
御朱印・朱印帳

大洞院では季節限定や東葛地域作家とのコラボデザインなど、オリジナル御朱印を各種発行しています。寺務所で受け取ってください。

大洞院特製オリジナル朱印帳もあります。



御朱印 ¥300



令和4年発行御朱印（一部）
¥500



御朱印帳（大野隆司デザイン）
¥1,000

大洞院の仲間になろう

大洞院と御縁を結ぶ方を広く募集しています。大洞院の仲間になって、故人・先祖の供養を一緒にしましょう。故人・先祖が皆様を見守ってくれます。

大洞院と御縁を結んだ方は、次のようなことができます。

1. 大洞院本堂で一周忌などの回忌法要ができます。
2. 本堂に檀家位牌を置くことができます。（住職が毎朝、先祖供養の読経をしています）
3. 境内墓地を利用することができます（本堂前の平坦地で便利です）
4. 預骨棚を利用することができます※
5. 本堂で葬儀ができます。（荘厳された本堂を使うことで葬儀費用を抑えることができます）
6. 大洞院協賛の仏具店、葬儀社が特別価格で優遇してくれます。（仏壇のはせわが柏店、泰心葬祭、柏斎苑など）

※大洞院本堂にある預骨棚は、お墓を建てるまで、合祀墓に納骨するまで等の間に御遺骨をお預かりして供養します。（預骨棚利用料：2万円/年）

境内墓地の利用募集

大洞院では、本堂前の東二墓地を整備して利用者を募集しています。歩行者通路部分を透過性アスファルト舗装しました。

境内墓地は住職の目が届き安心です。駐車場から境内墓地と本堂間は平坦地にあり段差がありません。本堂での法要後の参拝に便利です。墓地購入を検討している知人や親戚にご紹介ください。

境内墓地には、松丸石材（花野井）、富国石材（布施）、石匠やすらぎ（松戸市）、石の華（千葉市）、大関石材店（真壁町）などの石材店が出入りにしています。



東2墓地の舗装部分

公式 SNS・ウェブサイト

皆様へ、いち早く最新情報や、行事・イベントの案内をする公式 SNS アカウントです。各種サービスをお使いの方は、この機会に大洞院のアカウントのフォローと、大洞院の魅力について「#大洞院」をつけて、発信ください。

大洞院公式ウェブサイトでも、最新情報をお届けしています。是非ご覧ください。



@daitoooin



@daitouin





秋彼岸特集 葬儀の最新事情

彼岸は先祖供養の日です。故人や先祖の恩に感謝して、墓参や彼岸法要に家族揃って参加します。故人や先祖の供養に合わせて、自分や家族の将来を考えて、時代と共に変化している葬儀・供養についての知識を現代に合わせてアップデートしましょう。

葬儀の移り変わり

核家族化と高齢化社会への到達と未経験の伝染病・コロナウイルス禍によって、葬儀は大きく様変わりしています。

核家族化と高齢化社会の進展で、親戚と隣近所の付き合いが薄れた結果、家族が亡くなり突然に喪主（葬儀の責任者）となっても、相談する相手がなくて困惑する方がいます。故人や先祖の供養をお願いしている菩提寺が最も確実な相談相手になります。もしものときに相談するお寺・菩提寺との縁を深めましょう。

数十年前の葬儀は故人の職場、町内会など近隣の皆様にお知らせして親族と共に別れをするのが一般的でした。葬儀は自宅、町内会の会館、お寺の本堂と様々で、葬儀社の葬儀式場（セレモニーホール）はなかったと記憶しています。葬儀は喪主の指示で職場や近隣の葬儀慣れした人が司会進行、受付や金銭管理などを手伝い、葬儀社が祭壇を準備して、お付き合いのある菩提寺の住職が執り行いました。



自宅での葬儀



ホールでの葬儀

最近は、葬儀式場で葬儀を行うのが一般的です。職場や近隣の支援がなくなり、喪主と家族が受付や金銭管理などを行い、司会進行などの実務を葬儀社が行うようになりました。遺族は葬儀の経験知識が乏しい場合が多く、悲しみと混乱の中で葬儀社と葬儀の準備をすることになります。

家族葬と一般葬

家族葬という言葉聞くようになりました。新しい言葉で、定義ははっきりしていません。家族葬に対して従来の方式を一般葬と呼ぶようになりました。いずれにせよ、故人を心ゆくまで偲べる、心のこもった葬儀でありたいものです。

一般葬とは、従前のように故人の職場、近隣の皆様にお知らせして親族と共に別れをする葬儀の方式を言います。故人が50～60歳代の現役の場合、職場の同僚や、友人知人の参拝者が多いなど100人単位の参列者を考える必要もあります。故人に関係した不特定多数の方に参拝いただくため、親族以外の参列者の予想が困難となります。参拝者の増減に柔軟に対応できる「不特定型」の葬儀準備が必要となります。

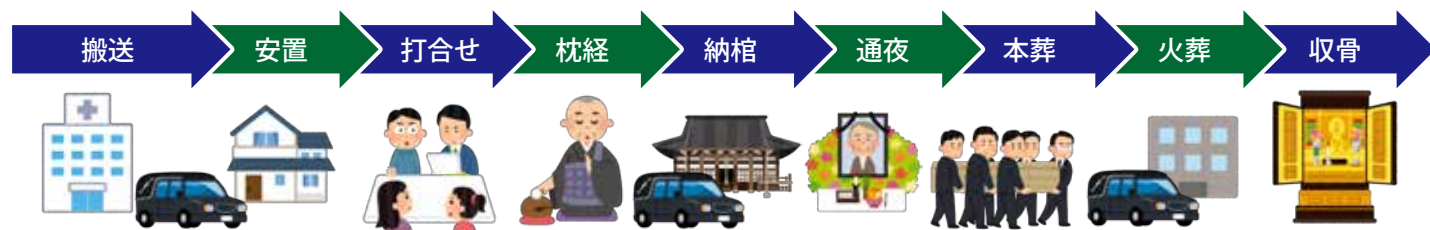


家族葬とは、喪主や家族が親族や故人と親交の深かった方をお招きして行う葬儀を言います。家族葬は、お招きした人だけが参列するので、参加人数の把握が容易で、「招待型」の葬儀と言えます。

最近は高齢者の葬儀が多くなりました。故人は職場や近隣の仲間が減り、家族と親族とごく親しい知人による参列者20～30人程度の少人数の葬儀となります。参列者数が把握できていれば、人数に応じた葬儀の準備ができ、葬儀費用の見積りが確実になります。



参列者数が把握できていれば、人数に応じた葬儀の準備ができ、葬儀費用の見積りが確実になります。



葬式と諸費用

葬儀基本料金

柩、納棺付帯品、役所手続きなどの費用、祭壇、遺影写真、骨壺、霊柩車、式進行費用などが基本になります。参列者数を、30名程度など段階に分けて基本料金が例示されます。参列者20～30名程度で50～100万円程度のセット料金が多いようです。

祭壇は柩、骨壺など様々なオプションで価格が変動します。総予算・費用を常に意識する必要があります。葬儀社への支払は葬儀終了後となります。クレジットカード支払ができる葬儀社もあります。



会場使用料

葬儀式場を持っている葬儀社の場合は基本料金と合計で示されます。一般的な会場使用料は以下です。

葬儀社ホール		約10～15万円
ウイングホール柏斎場	大式場	117,100円
	小式場	78,400円
大洞院本堂		檀家利用・無料

飲食料

通夜と火葬場での飲食費です。従来は、「通夜振舞い」という通夜に一般参列者に酒食のもてなしがありました。コロナ禍からは通夜振舞いは無くなり、通夜の飲食は家族・親族のみとなりました。通夜料理は4,000円/人程度の設定が多いです。

火葬が昼食時間になる場合、火葬場での昼食に仕出し弁当などの用意が必要です。飲食費総額は遺族親族が10,000円前後/人、一般5,000円/人程度と考えられます。

返礼品・その他雑費

返礼品は、葬儀社の返礼品リストで発注、残りを返品して必要数だけの支払が可能です。返礼品は礼状と2,500円程度の品物が多いようです。高額な香典を頂戴した方には、四十九日法要後に別途御礼すること考えられます。

その他雑費は、ドライアイス追加分、マイクロバス、供物、生花、貸衣装、貸布団、火葬料金などが含まれます。

僧侶への謝礼

菩提寺がある方は、菩提寺に相談して導師をお願いします。葬儀社が導師手配をする場合の謝礼を明示している例をみると、枕経、葬儀、式中四十九日法要、戒名を含めて30～75万円（戒名の位階で異なる）の記載が見られました。



コロナ禍と葬儀

コロナ禍は、私たちの生活を一転させました。感染死者は病院から火葬場に直葬となり葬儀もできませんでした。人が集まることを制限されたため四十九日、一周忌などの法要も延期せざるを得ませんでした。コロナ禍が落ち着いてからの法要を計画している人もいます。

この時期に行われた葬儀は、式場への参列者数を制限しました。事前弔問と称して、開式1時間前から一般参列者に焼香をお願いし、喪主等が弔問に応えました。一般参列者への通夜振舞いなどの飲食はできません。火葬場も参列者の人数制限があり、飲食も禁止された時期がありました。

危篤・もしもの時は！

病状が悪化し、医師から余命や危篤を知らされたとき、まずは大洞院と相談しましょう。

寺務所では、いつでも相談に応じています。遺体の搬送手配、安置場所などを事前に相談しておけば、もしものときに落ち着いて行動できます。

葬儀社の情報も提供できます。大洞院は、檀家やご縁のある方を支援します。



大洞院寺務所 ☎ 04-7132-5868

火葬場の混雑

柏市の火葬場「ウイングホール柏斎場」は、柏市・我孫子市・流山市（合計約77万人）で利用しています。柏斎場の受け入れ可能数（6,300体/年）に対して、3市の年間死亡者数（約7,900人/年）の方が多く、能力オーバーの状況が続いています。このため、松戸斎場、印西斎場、野田市斎場など柏市周辺の火葬場も利用しています。

これからの葬儀

時代で変化しています。これからは、喪主や故人の家族からのお知らせで関係者だけが参列する招待型の葬儀に変化するでしょう。町内会の死亡通知も減りました。喪主や家族の知人や勤務先関係者の参列も少なくなるでしょう。まさに家族と親族、故人の友人・知人など限られた参列者での葬儀と予想されます。

招待型の葬儀になれば、参列者は家族がよく知る人だけになります。通夜、葬儀の段取りが容易になります。火葬場での収骨に参加いただける方も確認できます。

一般客への通夜振舞いなどの飲食の準備は不要となり、通夜後の食事は、家族と親族のみとなります。葬儀式場での宿泊ができない場合は、通夜の後に飲食店に席を移しての食事でも可能です。食事後は自宅で疲れを癒しながら、故人を偲ぶこともできます。



大洞院の秋

毎年秋彼岸の時期、本堂前の大イチョウ周辺に彼岸花が咲きます。今年も、9月中旬～下旬の開花を予想しています。彼岸の参拝の際に、ご覧ください。

秋が深まると境内の大イチョウが黄葉し、大粒のギンナンを落としてくれます。例年、11月中旬～下旬頃に一齐に落ち始めます。拾ったギンナンは、酒の肴や、料理の食材にお使いください。余分に拾ったギンナンは寺務横の銀杏バケツに入れてください。お寺で拾った銀杏と一緒に皆様にお分けします。



盂蘭盆法要の報告

8月15日、先祖・縁者・水子・故人の供養の為の盂蘭盆法要を行いました。本年も、故郷へ帰れない方や、盆棚経を都合によりできなかった方などの申し込みで約30霊を法要の際に供養しました。

法要後は五錦雄互（津軽三味線）、宮川悦子（篠笛・フルート）、徳武俊三（詩吟）による演奏奉納を行い、法要の参列者や地元・花野井の皆様にご鑑賞いただきました。



地藏盆の報告

8月23日、母と子の為の地藏盆を開催しました。当日は子供と保護者含め、40名が参加し、大洞院のお盆も無事に終わりました。



KASHIWA NOTE による楽器体験



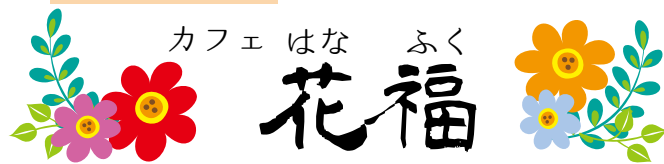
しゅす玉アクセサリー作り



紙コップピラミッド作り

大洞院は福祉活動を支援しています

認知症カフェ



主催：田中地区オレンジフレンズ

協力：柏北部地域包括支援センター、大洞院

高齢者の約5人に1人が認知症になると言われています。

認知症について知りたい方、認知症の方や家族、地域の方々、どなたでも参加できます。大洞院を会場に、「つながる場」「集いの場」「憩いの場」として楽しい時間を一緒に過ごしましょう。

認知症サポーターのたなか地区オレンジフレンズ、柏北部包括支援センター職員が個別相談にも応じます。認知症について知り、介護の悩みや経験談を共有するとともに、認知症の方が自ら楽しめるカフェにしていきたいです。

活動内容や概要については、柏北部包括地域センター（☎04-7140-8818）までお問合せください。

日時 9月13日(火) 午後1時30分～3時
10月11日(火) 午後1時30分～3時
11月8日(火) 午後1時30分～3時
☆時間内の出入りはご自由にどうぞ☆



場所 大洞院本堂 会議室 費用 100円(飲み物代)

内容 座談会・情報交換
包括支援センター職員による個別相談(ご希望の方)等

子育てカフェ

主催：家庭倫理の会 柏市

子育て世代を対象とした、気軽におしゃべりができる憩いの場です。子供を連れてきて遊べるように、遊具を用意しています。

子育ての悩み共有や、気分転換のおしゃべりなど、子育て世代のための場として、ご利用ください。

日時：9月8日(木) 午前10時～11時30分

11月8日(火) 午前10時～11時30分

参加費：無料 場所：大洞院本堂 会議室



大洞院ギャラリー展示予定

●大野隆司「うさぎ百羽仏陀伝」

8月22日(月)～9月15日(木)
仏陀の一生をうさぎの姿で描いた「うさぎ百羽仏陀伝」の原画展を開催します。



大野隆司

●花野井窯陶芸展

9月17日(土)～9月25日(日)
地元花野井で陶芸窯を持つ伯耆田幸男・知恵子夫妻による陶芸作品の展示・販売です。



伯耆田幸男・知恵子

●長縄えい子作品展

9月30日(金)～10月31日(月)
柏の絵描き・長縄えい子さんによる絵画展です。大洞院月替わり御朱印の原画も展示します。

●松谷登 絵画展

11月3日(木)～11月30日(水)
柏市布施在住の画家・松谷登さんの展覧会です。

西欧諸国の風景などを題材にした油絵を数多く展示します。



「ウルエニアの村」
松谷 登

大洞院ギャラリーは、地域文化の発展を支援する目的で、平成24年3月に開設しました。

このギャラリーは、幅広い文化や芸術を発信するスペースとして、利用する方、訪れる方々、それぞれに有効活用していただいています。

歳の市(バザー)の品物募集のお願い

今年も、12月23日から恒例の歳の市(バザー)を開催します。ご自宅に眠る不要となった品々を提供ください。大洞院寺務所で受け付けています。バザーの売上金は柏市社会福祉協議会に寄附します。前回は売上金23,658円を寄附しました。



令和3年 歳の市



前回の歳の市
売上寄付領収書

大洞院ファーム 参加者を募集

大洞院に隣接する農地を、檀家から一部借用し、野菜栽培を始めました。

現在のメンバーは檀家2名です。参加者が増えれば、更に拡大できます。一緒に栽培を楽しみませんか。

農具は大洞院にて貸出、井戸水は農地内にあります。トイレ、休憩所は寺務所にあります。

大洞院寺務所へ問い合わせ・申し込みください。



大洞院書道教室

(東洋・五葉書道会の一教室です)

毎月第1・3火曜日 午後1時30分～3時30分

初心者にもわかりやすい、個別指導の書道教室です。
目的に応じた学び方を考えてもらえます。

◆指導者コース◆

東洋・五葉書道教室の指導者をを目指すコースです。

大洞院教室でまず基礎を学び、毎月競書(課題)を提出し、昇級していきます。指導者コースに進んだら、本部教室にも通って指導を受けます。

月謝:3,000円(月2回)

入会金:5,000円 年会費:5,000円

◆趣味サークルコース◆

サークル会員として、楽しみながら書を学びます。

入会後はまず基礎を学び、その後サークルのカリキュラムに沿って指導を受けます。

月謝:2,000円(月2回)

入会金:3,000円 年会費:3,000円

初心者でも大丈夫

丁寧に、ひとつずつ教えます

着付け教室

鹿の子着付け教室の鈴木恵美子先生の指導のもと、一人で着物を着られるように学びます。楽しく学び、着物仲間もできる教室です。

日時:第1・3月曜日
午前9時30分～11時30分
会場:大洞院 会議室
参加費:3,000円/月2回



大洞院 秋の寺コン
テラ
寺ジャズ
バンジョー&バンジョー

青木研さんは、デキシードジャズで使われる四本弦のバンジョーをほぼ独学でマスターし、東葛高校在学中から都内ライブハウスやホテルパーティーで演奏活動。高校卒業と同時に「デキシードキャッスル」に参加。2010年にはサンノゼ・バンジョー大会にヘッドランナーとして招聘されるなど、日本を代表するバンジョーのソリストとして活躍中。

吉原聡さんは2018年、春の寺コン「アメリカンミュージックの全て」と2019年アミュゼ柏クリスタルホールの「JAZZ レクチャーコンサート」でバンジョーとギターの演奏を聴いた方も多いと思います。吉原聡さんはバークリー音楽大学を卒業。東葛高校の青木研さんの後輩で、共演も多くあります。

青木研さんと吉原聡さんをお招きしての寺ジャズをお楽しみください。

世界屈指のバンジョー奏者が送る 大洞院 秋の寺コン

寺 **JAZZ**
てらじゃず 「バンジョー&バンジョー」

東葛高校卒、日本でも数少ないバンジョーのソリストとして活躍する青木研さん。

同窓のバンジョー・ギター奏者の吉原聡さん。柏に縁の深い二人のバンジョーとギターによるジャズセッションをお楽しみください。

あおき けん
青木 研

10月16日(日)

13:30開場 14:00開演

会場:大洞院 本堂

千葉県柏市花野井1757

☎04-7132-5868

全自由席(椅子席)

駐車場完備

チケット:2,000円

事前予約・販売で満席となる見込みです
早めの予約・購入をお願いします

チケット販売:スタジオWuu
ひびと画材

予約・問合せ:大洞院寺務所

☎04-7132-5868

daitou@daitoin.net

よしはら さとし
吉原 聡

五錦竜二津軽三味線コンサート

(公財)日本民謡協会から我が国民謡の至宝と認められる人に贈られる「民謡名人位」を受章しています。津軽三味線奏者では、高橋竹山名人など僅か数名の受章で、現役は五錦竜二名人だけです。

この「我が国の民謡界の至宝」を柏に迎えて、五錦竜二名人の津軽三味線を皆様と聴くため、文化を愛する仲間と、寺コン運営の関係者がボランティアとして集まり、手作りの演奏会を開催します。大洞院も、文化・福祉を支援する立場から、協力しています。

出演 **五錦 竜二(津軽三味線)** ほか
川崎 マサ子(ゲスト・唄)

日時:11月7日(月) 開場13:00 開演13:30

会場:アミュゼ柏(クリスタルホール)

前売券:2,500円(大洞院寺務所にて予約・販売)

芸歴60年の極み
ごしき りゅうじ
津軽三味線名人 **五錦竜二**
コンサート

ゲスト
唄 **川崎マサ子**

Photo by S.Ambiru

11月7日(月) 開場 13:00
開演 13:30

会場
アミュゼ柏 (クリスタルホール)
千葉県柏市柏6-22

前売券 2,500円 前売り・予約で満席の予定です。前売り券の購入・予約をお願いします。

予約・問合せ [大洞院] TEL 04-7132-5868 E-mail: daitou@daitoin.net

チケット取扱 アミュゼ柏 かしわインフォメーションセンター StudioWuu(柏市柏1-20) (しと画材(柏二番街商店会))
ヨナポスト(柏市松原町6-10-1) 花井山大洞院(柏市花野井1757)

主催: 柏の文化を育てる会 五錦会 後援:公益財団法人日本民謡協会 柏市教育委員会

曹洞宗 花井山 大洞院

〒277-0812 千葉県柏市花野井1757

TEL 04-7132-5868 FAX 04-7134-2131

URL <http://www.daitoin.net/>

Email daitou@daitoin.net